

東大の研究室訪問

東大主催の「東大の研究室をのぞいてみよう！」プログラムに参加しました。

期 日： 平成25年12月21日（土） 13:30～16:30
内 容： 研究室見学（理学部地球惑星学科・茅根創先生の研究室）
キャンパスツアー、東大生との懇談、付属図書館見学
参加者： 1・2年生の希望者（11名）

茅根創（かやねはじめ）先生の研究室では、地球温暖化に伴う白化や海面上昇による水没などの諸問題についてのお話を伺いました。東大生との懇談では、案内役の東大生から受験勉強や学生生活について、さまざまなアドバイスを受けることができ、充実した一時を過ごしました。



茅根先生の説明を受ける関高生

<生徒の感想>

- 環境変化に敏感に反応するサンゴのシグナルを受けとめて、自身の生活を改めていきたいし、サンゴを通して環境がどのように変化しているか知ってみたいです。
- 私は将来理学部に進学したいと思っているので、実際に理学部の研究室を見ることができ、イメージをつかむことができました。
- 現地調査や、材料のひとつひとつを細かに分析するという非常に地道な作業が人間の叡智になるということを実感し、「そこから得られる情報をいかに思い込みを捨てて真剣に向き合えるか」が重要かということを感じました。
- ガイド役の現役東大生の方の話が、とても面白くてわかりやすく親しみが持てました。数名ずつに分かれての懇談会でも、気さくに話をするのができ、よい経験となりました。
- 今回の研究室訪問を通して、僕も東大に入り勉強したいと感じました。2年後の4月に東大生になれるように勉強します。